

令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

区 名	浪速区
学 校 名	大阪市立塩草立葉小学校
学校長名	竹内 幸延

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和7年4月17日（木）に、6年生を対象に、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施しました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・本校では、第6学年の59名実施

令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

平均正答率の対全国比は、国語0.97。算数1.03。理科0.91である。

平均正答率

国語 65% 大阪市平均と同じ。全国平均を1.8ポイント下回る。
算数 60% 大阪市平均、全国平均をともに2ポイント上回る。
理科 52% 大阪市平均を3ポイント、全国平均を5.1ポイント下回る。

学力の二極化が見られる。特に、下位層（正答率5割以下）の割合が高い。

国語 正答率8割以上 22% 正答率5割以下 29%
算数 正答率8割以上 27% 正答率5割以下 39%

平均無解答率（答えをまったく書けなかった割合。数値が少ないほど良好な結果）

国語 5.3% 大阪市より2.5ポイント、全国より2ポイント多い。
算数 4.2% 大阪市より0.9ポイント、全国より0.6ポイント多い。
理科 4.0% 大阪市より1ポイント、全国より1.2ポイント多い。

分析から見てきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕

領域別の平均正答率では、「情報の扱い方に関する事項」と「話すこと・聞くこと」「書くこと」が大阪市平均を上回っている。逆に「我が国の言語文化に関する事項」と「読むこと」が大阪市平均を下回っている。

〔算数〕

領域別の平均正答率では、「数と計算」と「図形」が大阪市平均を上回っている。逆に「測定」と「データの活用」が大阪市平均を下回っている。

〔理科〕

領域別の平均正答率では、「エネルギー」と「粒子」「生命」「地球」のすべてで大阪市平均を下回っている。

質問調査より

「毎日同じくらいの時刻に寝ている、起きている」「自分にはよいところがある」への肯定的な回答は、全国平均を上回っている。

「家では外国語で話している」の割合は、大阪市平均の2倍、全国平均の4倍である。大阪市、特に本校で外国籍児童が増え続けている現状が表れている。

「困りごとや不安を先生や学校にいる大人に相談できる」「学校に行くのは楽しい」への肯定的な回答は全国平均を上回っているが、否定的な回答も多く、二極化している。

「いじめはどんな理由があってもいけない」への肯定的な回答は、大阪市平均を下回っており、人権教育のさらなる積み重ねが必要である。

今後の取組(アクションプラン)

算数の平均正答率は、大阪市平均および全国平均をともに上回っており、一定の成果がみられる。しかし、学力の上位層と下位層の二極化がみられるため、学習した内容を確実に定着させる必要がある。

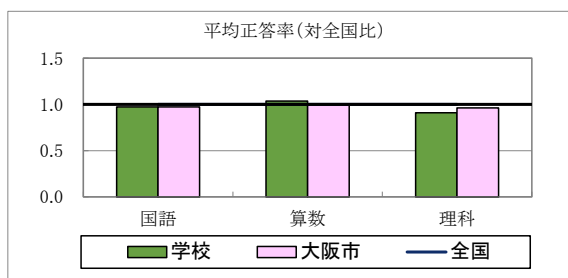
- ・わかりやすい授業をさらにすすめていく。
- ・算数を中心に、研究授業や公開授業を通して教員の指導力向上に取り組む。
- ・児童一人一台のタブレット端末などのICT機器を活用する。
- ・働き方改革をさらに推進して、教員が教材研究などを行う時間を確保する。
- ・今年度から始めた日本語教室をはじめ、日本語指導や適応支援をすすめる。

今後も、学力向上支援チーム事業や大阪市教育委員会指導部第3教育ブロック学力支援事業のサポートをいただきながら、学力の向上を図っていく。

【 全体の概要 】

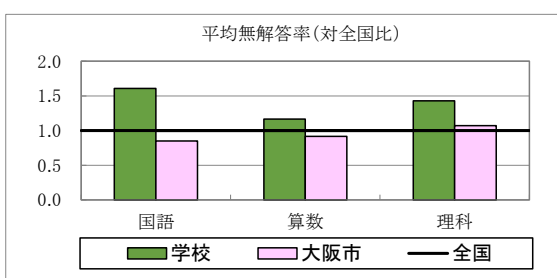
平均正答率（％）

	国語	算数	理科
学校	65	60	52
大阪市	65	58	55
全国	66.8	58.0	57.1



平均無解答率（％）

	国語	算数	理科
学校	5.3	4.2	4.0
大阪市	2.8	3.3	3.0
全国	3.3	3.6	2.8



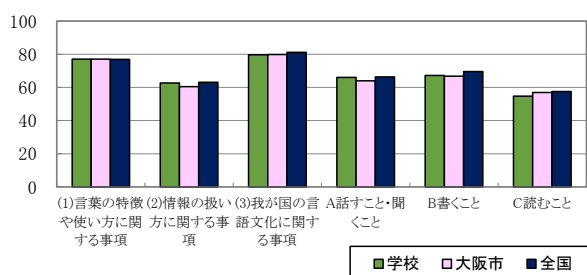
【 国 語 】

学習指導要領 の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	2	77.1	77.1	76.9
(2)情報の扱い方に 関する事項	1	62.7	60.4	63.1
(3)我が国の言語文 化に関する事項	1	79.7	79.9	81.2
A 話すこと・聞くこと	3	66.1	64.0	66.3
B 書くこと	3	67.2	66.7	69.5
C 読むこと	4	54.7	56.9	57.5

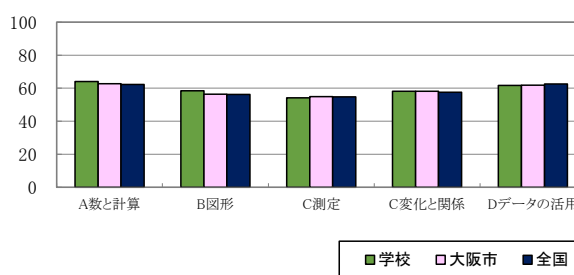
【 算 数 】

学習指導要領 の領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	64.0	62.7	62.3
B 図形	4	58.5	56.4	56.2
C 測定	2	54.2	54.9	54.8
C 変化と関係	3	58.2	58.2	57.5
D データの活用	5	61.7	61.9	62.6

国語 内容別正答率(学校、大阪市、全国)

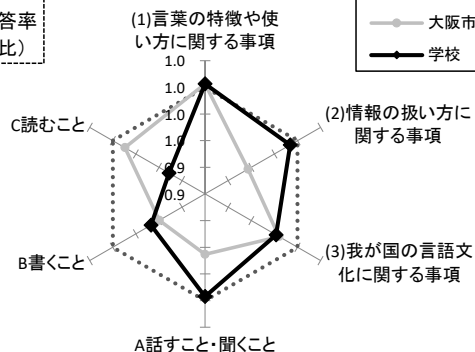


算数 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



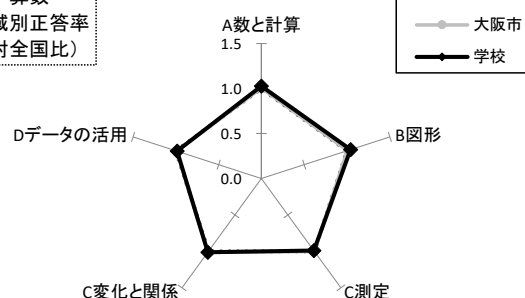
国語

内容別正答率
(対全国比)



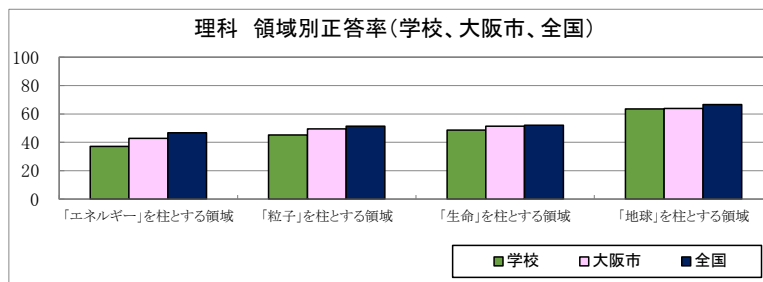
算数

領域別正答率
(対全国比)

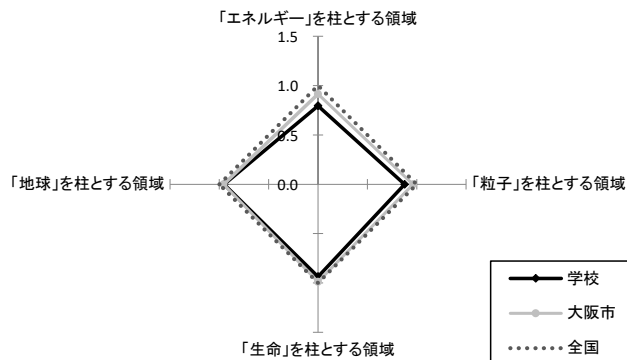


【 理科 】

学習指導要領 の区分・領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 区 分	「エネルギー」を 柱とする領域	37.1	42.7	46.7
	「粒子」を 柱とする領域	45.1	49.5	51.4
B 区 分	「生命」を 柱とする領域	48.7	51.4	52.0
	「地球」を 柱とする領域	63.5	63.8	66.7



理科 領域別正答率(対全国比)



児童質問より

質問番号

質問事項

1

朝食を毎日食べていますか。

1

2

3

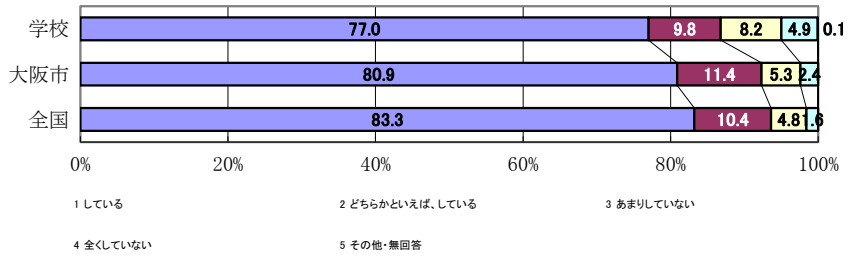
4

5

6

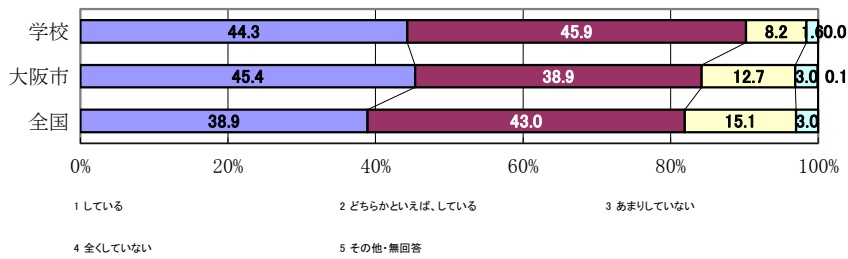
7

8



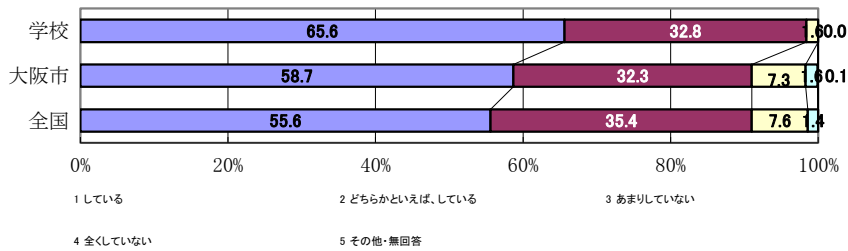
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



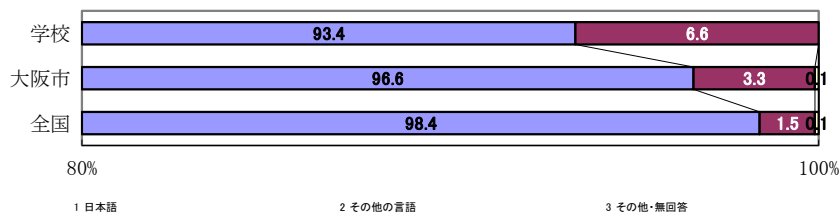
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



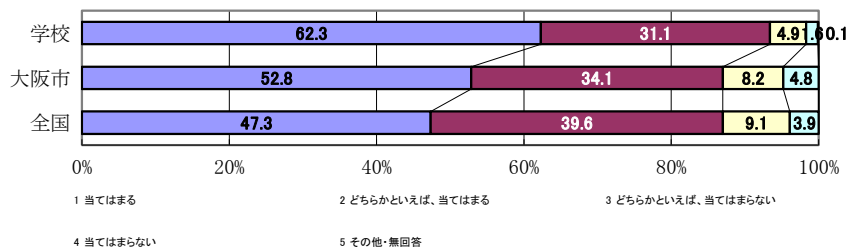
4

あなたの家では主に何語で話していますか



5

自分には、よいところがあると思いますか



児童質問より

質問番号

質問事項

7

将来の夢や目標をもっていますか。

1

2

3

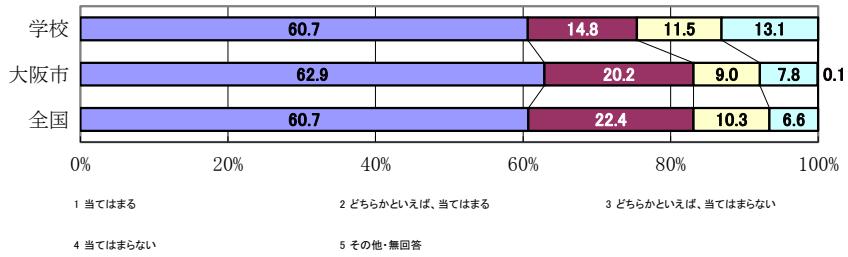
4

5

6

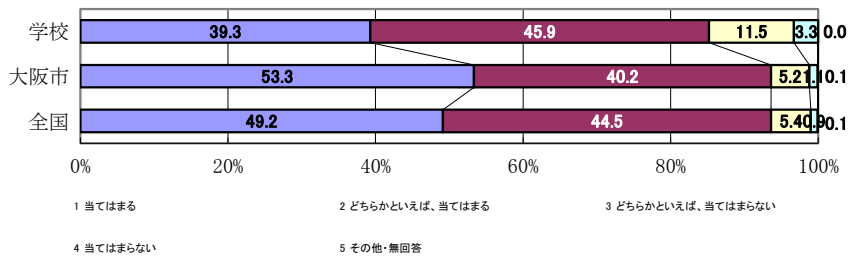
7

8



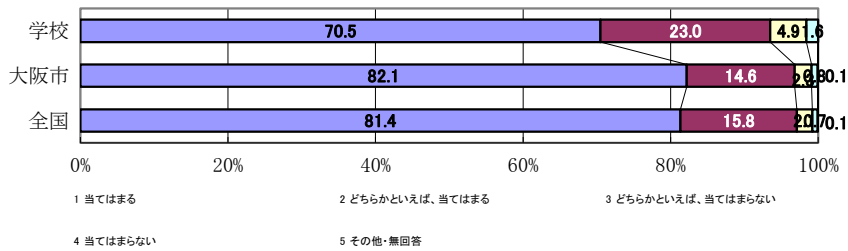
8

人が困っているときは、進んで助けていますか



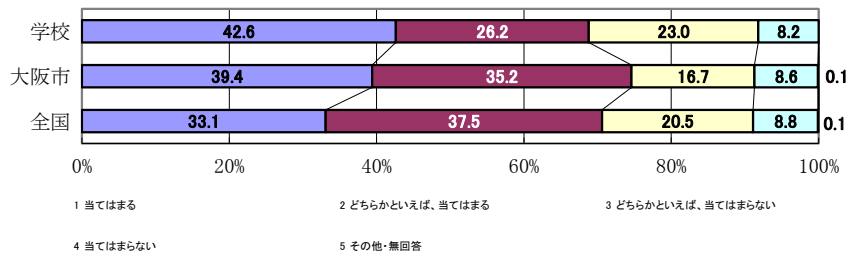
9

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



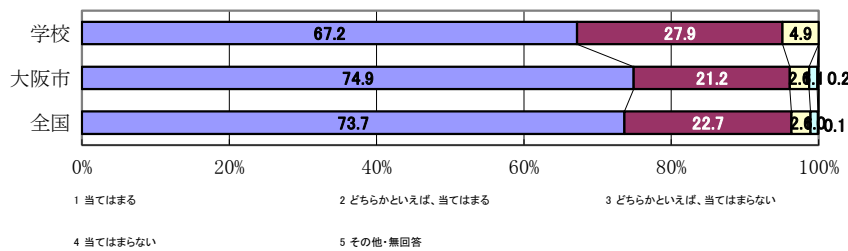
10

困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



11

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



児童質問より

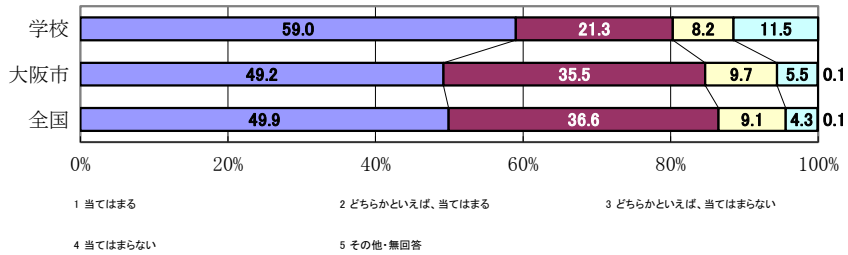
質問番号

質問事項

12

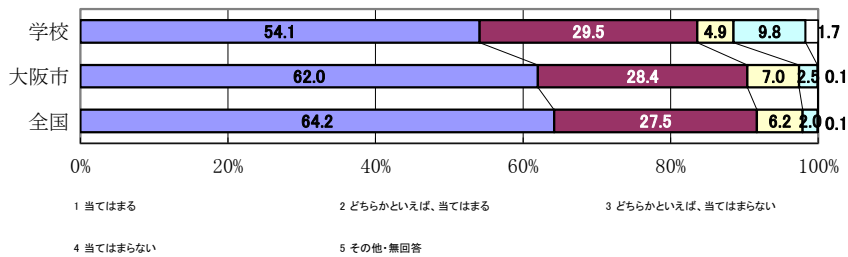
学校に行くのは楽しいと思いますか

1 2 3 4 5 6 7 8



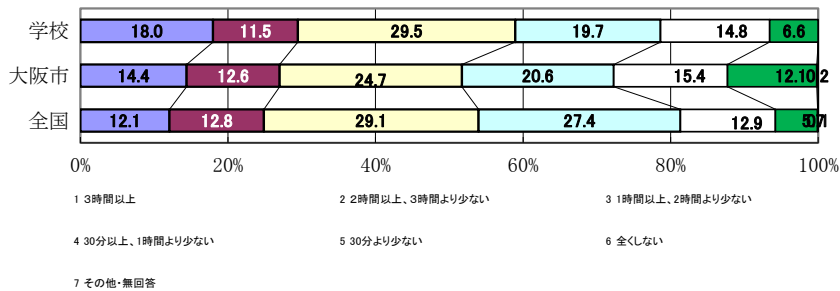
14

友達関係に満足していますか



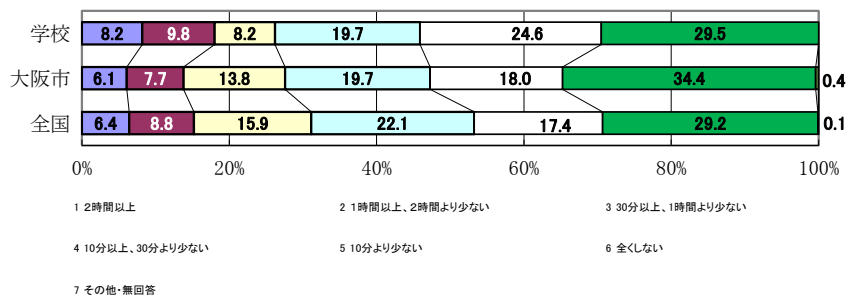
17

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



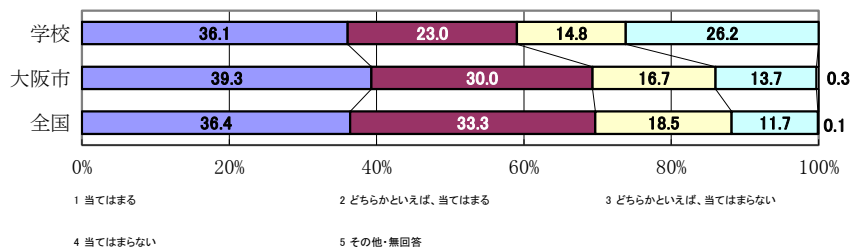
21

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）



24

読書は好きですか



児童質問より

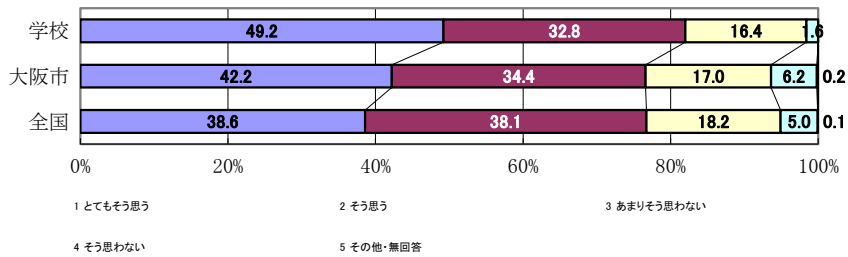
質問番号

質問事項

75

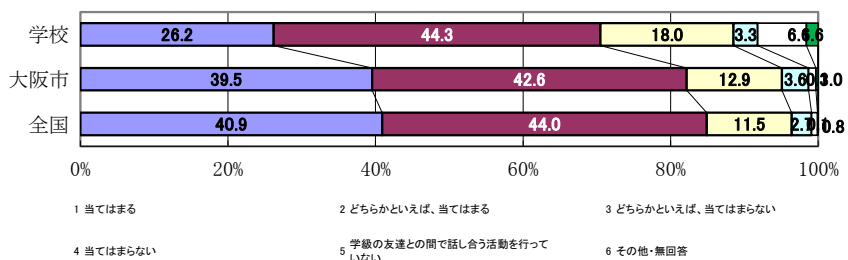
あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができますか

1 2 3 4 5 6 7 8



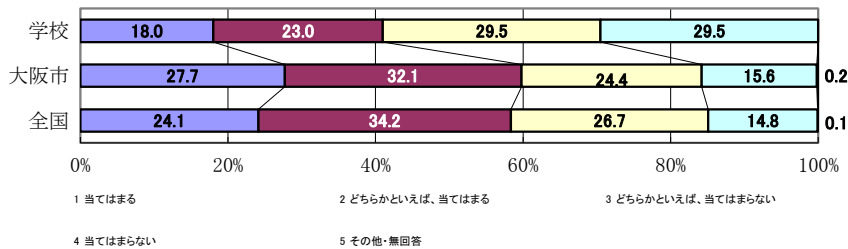
35

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができますか



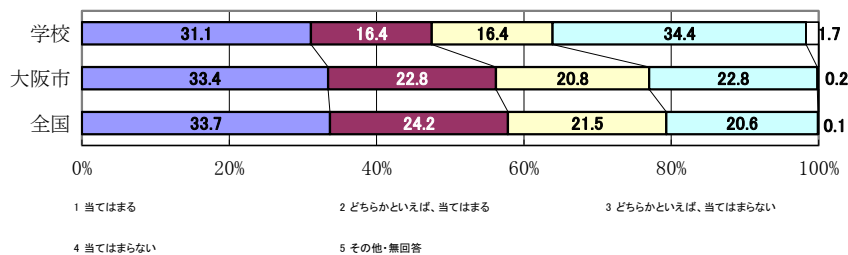
45

国語の勉強は好きですか



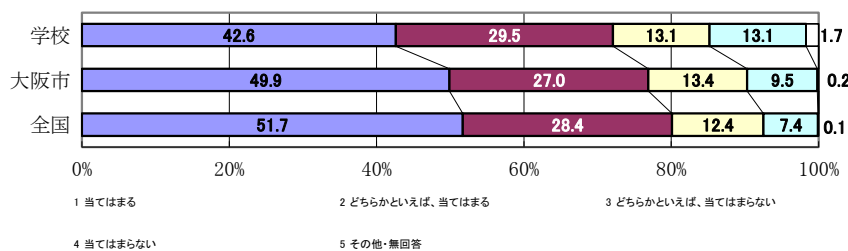
53

算数の勉強は好きですか



61

理科の勉強は好きですか



学校質問より

質問番号

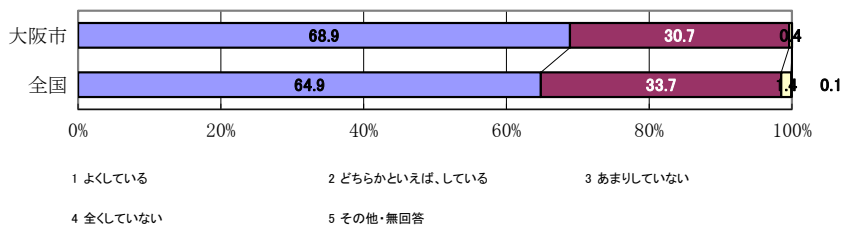
質問事項

18

授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

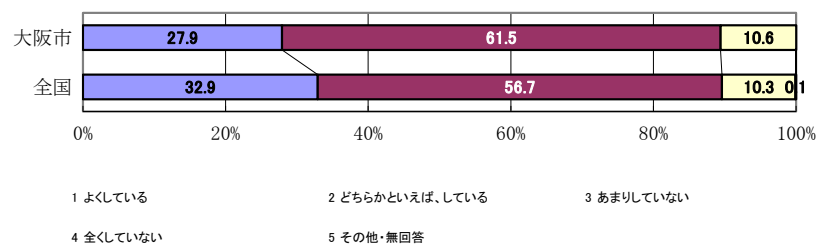
学校 「よくしている」を選択



19

個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか(オンラインでの参加を含む)

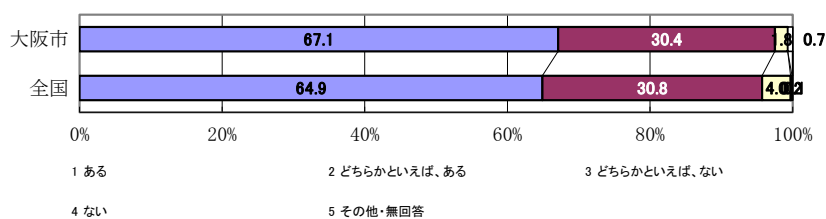
学校 「よくしている」を選択



56

教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会がありますか

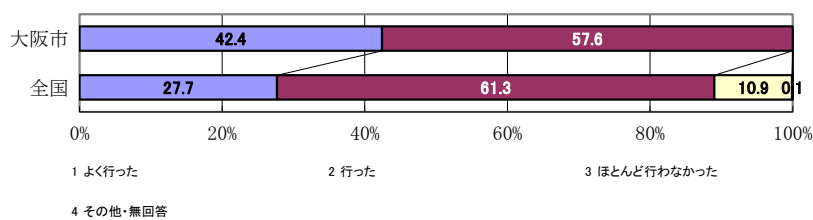
学校 「ある」を選択



84

令和6年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明をどの程度行いましたか(学校のホームページや学校だよりなどへの掲載、保護者会等での説明を含む)

学校 「よく行った」を選択



学校 「」を選択

